

2024 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [兵庫県立芦屋国際中等教育学校] 担当教諭名[井上格・松尾秀一](3年A組 40名)
 相手国・地域[インドネシア]
 海外学校名 [Amalina Islamic Junior High School] 担当教諭名[Nia Mariana Syahrani]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイルプロジェクト(国際理解、SDGs16、多文化共生)	19
	学級活動	アートマイルプロジェクト(国際理解、SDGs16、多文化共生)	13
	道徳	自分自身に関すること、他の人との関わり、集団や社会との関わり	4

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Just, Peaceful and Inclusive Societies
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	Never Give Up Until There's Peace in The World.



■今回の取組の成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
・40人で1つのことをする(色を塗る)ことの難しさを実感したが、その中でどのようにすれば皆と協力できるか、協働できるかを考え、まとまることができた。	・相手国に調べた内容をまとめ、伝える準備に時間がかかってしまった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
・社会的正義や公正・公平という概念について、知ることができた。	・難しい課題であっても、具体例をうまく身近な内容にすることによって、反応が大きく変わることが分かった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
調べ学習 テーマ学習	4月 ～ 7月	・インドネシア、相手校についての紹介 ・SDGsについての学習	・相手校の校舎や生徒を見て、喜んでいた。 ・SDGsの概念について興味をもった。	総合4 学活4
共有 相手と意見交換	9月 10月	・調べ学習のパワーポイント作り ・Zoomミーティング ・質問・意見交換	・相手校との質疑応答に一生懸命考えて答えていた。	総合6 学活3 道徳1
融合 メッセージ作成	11月 12月	・メッセージ内容の検討 ・壁画の原画デザイン	・それぞれの生徒の想いを集約するのが大変そうだった。	総合5 学活3 道徳2
創造 壁画制作	12月	・壁画の下書き ・壁画の色塗り	・絵の得意な子がリーダーとなって、下書き・色塗りに精力的に取り組んでいた。色塗りのない子は相手校に送る千羽鶴作りに勤しんでいた。	総合3 学活3 道徳1
評価 振り返り 自己評価	1月 ～ 3月	・1年間の振り返り	・前期課程修了式にて、壁画のお披露目をするとともに、メッセージに込めた思いをもう一度振り返って伝えた。	総合1

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	教師がそう感じた場面と理由
異文化を理解する力	5	相手国のリズムやペースにも不満を持つことなく、寛容な姿勢で取り組んでいたから。
主体的に考え行動する力	4	自分たちがこれから先の法や未来を主体的に決めるんだという主権者意識が感じられたから。
批判的に思考する力 （客観的・論理的視点）	4	道徳的な視点も含め、多面的なものの見方をするように生徒たちが心がけていたから。
多様な他者と対話・協働する力 （海外の相手と対話・協働）	4	複数回のZoomミーティングに意欲的に取り組んでいたから。
想いを表現する力 （メッセージ作成・壁画制作）	4	40人全員が筆を入れ、自画像とともに思いを込めていたから。